



糸

きずな

図書館ボランティアだより

第21号

2015年2月 阪南市立図書館サポーター・ブックファン広報部会発行

目次

自由＊空間	「地球一周の船旅(4)」「井関越街道を歩いてみる」	-----	P2
ご存知ですか	「まちおこし夢テラス・まちあんない人の会」	-----	P2
私のおすすめ	『ひなた弁当』『ツイッター宇宙講座』	-----	P3
	『こんとあき』	-----	P3
図書館からのお知らせ	-----		P4

弱視児童・生徒のために拡大教科書作成ボランティアに参加して

日々読んでいる新聞や雑誌が見えにくい小さな文字で書かれているとしたら、私達は、その新聞や雑誌を見たり読んだりすることをやめてしまうでしょう。

これと同じような状態におかれている子ども達もいます。弱視といわれる子ども達は、学校の教科書が大変見づらいと言います。この子どもたちに、「見えやすい、大きな字の教科書を送ろう」という活動が何十年も続けられています。

単に文字を大きくするだけなら「教科書を複写機で拡大すれば簡単なことではないか」と思われますが、弱視の子どもにとっては見える範囲や色、大きさなどに個人差があり、「コピーにより拡大された教科書では役に立たない。要するに、その子に合った文字・色・大きさで拡大する必要があります。今では、文字の入力・図などのレイアウトなどをパソコンで、拡大教科

書を作成しております。(以前は手書きが多く用いられていました。)

私にとって教科書の文字をパソコンで入力する事くらいなら、何年か親しんできたもので簡単だとボランティアに参加をいたしました。実際に自分が文字を打ち込み、ページのレイアウトを完成させて、出来上がった教科書を見ていると、不思議な満足感があります。それは、多分見やすくなった教科書を使って、勉強をしている子どもたちの嬉しそうなお顔が浮かぶと共に、その子がその教科書で学んで、将来立派な社会人になってくれるだろうという想いからくるものだと思います。

今回、拡大教科書の手伝いをさせていただいたことで、自分自身の向上に少しは役立ったかなと考えている今日この頃です。多くの方が『ボランティア活動』って難しそう。あるいは自

分には出来ない・・・とお考えでは？ 実は、私自身もそのように思っていました。

しかし実際に活動してみると楽しいし、感動があります。

最後に、人は誰でも「楽しいこと」、「おもいごと」、「おもしろいこと」が大好きです。たとえ途中で「苦しいこと」、「こらいこと」があったとしても、きつと「感動」が待っています。ボランティア活動に、もし見返りがあるとするば、それは「笑顔」と「涙」でしょう。

阪南拡大教科書

アイサポート(Y・K)



井関越街道は、浜(孝子越) 殿と末社三神社が国の重要文化財の波太神社前を過ぎる五〇坪の所が起点で、下出、黒田、石田、桑畑から井関峠を越え、和歌山の六十谷に至る。起点の辺りは、古民家や酒造の蔵などが古い町並みを残している。南海線を横切り、阪南市民病院東通りを通過、黒田交差点で国道二六号線を抜ける。本

貯水量三三万トンの鳥取池ダムが見える。池畔には、堤防決壊による犠牲者の慰霊碑が建つ。ダム下には、大阪府緑の百選に選ばれた「桜の園」。ダムを左に見ながら山を登り、森林を抜けると井関峠に着く。豊かな自然を満喫でき、春の花見、ハイキングコースに適しています。寺田 雄揮

自由 * 空間

今回の船旅はニケ国ニ三港に寄港。各港には二〇台位の観光バスが待っていて、それぞれ申し込んでいたオプショナルツアー(国によって四〜二コース、「観光、見聞コース」や「現地の人との交流、見聞、歴史の検証コース」)があり参加。私も一年前に申し込みをしていきましたが、船内で友達になったMさんから、安全な国は自分達で行きたい所をピックアップしてタクシー(四人乗り、九人乗り)で行ったほうが楽しいし、ツアー代金の半分以下で行

けると誘われ、掲示板の外務省から出されている寄港地安全情報を確認して、一ヶ国のツアーをキャンセル(キャンセル料を二〇%取られたし、五ヶ国でもツアー後に自由行動をしました。バスでの団体行動しか許可されないロシアの「サンクトペテルブルク」やバスの前を観光警察のパトカーに守られた「エジプト」、「ヨルダン」などもありましたが、バスツアーではなかなか現地の人と直接話をする機会がなく、自由行動だと道を探ねたりし

歩け中否君!



て話をする事が出来、得ることが多かったです。

現地の人からよく「チャイニーズ」?と尋ねられ「ジャパニーズ」と答えるところから、日本人として誇りに思いました。先人達が世界の国で信用されるような行動を積み重ね、国としての信用があるからだと思います。ひとりひとりの行動の大切さをひしひしと感じました。斎藤 勝弘

《ご存知ですか》 まちおこし夢テラス・まち案内人の会

お隣の岬町や泉南市にまち案内ボランティアがあるのはご存じだと思いますが、もちろん阪南市にもあります、誕生して4年ほどですが、阪南市の歴史に関心をお持ちの方や、阪南まち案内ボランティア講座の終了生などが中心になって活動しています。

今では商工会、老人会、自治会間係、他市団体の依頼に基づいて市内の名所、旧跡を案内していますが、市内にはまだまだ皆様に知られていない名所がたくさんありますよ。一度ご利用ください。

田中 利明

私のおすすめ

近年、ツイッターと呼ばれるSNSが急速に広まり、オランダのホヴァートは毎週金曜の夜にツイッター上で「週刊天文講座」を始めた。同時にオランダの日報の編集者の目に留まり、ツイートした翌日の新聞に天文学講座のコラムを載せるようにすると読者から熱心な反響があった。

そこでホヴァートはもっと幅広い読者に向けて本を出そうと考え、知人のマーカスを誘った。ツイッターをやっておられる方はご存知のように、すべてを一四〇文字以内にとめねばならない。日本語でも短いが、漢字が使えないアルファベットではいっそ短い。

複雑な計算式も書くのは難しい。これでビッグバンから、ブラックホールまで説明するのはなかなか難しいが、読む方は非常に簡単だ。どんな難しいことでもとにかく一四〇文字以内なのだ。したがって、宇宙への入門書として非常に読みやすい本として仕上がっている。 長沢 攻

食いしん坊なので、美味しいものが出てくる物語が好きである。食べ物美味しそうだけでなくだめで、登場人物やストーリーがしっかりしていてほしいし、結末はハッピーエンドでなければならぬ。読後は爽やかだったり、ほっこりだったりがいい。このような私的条件下に合う本が見つかる、こっそり自分の「グルメ図書リスト」に加える。

今回ご紹介するのは、そのうちの一冊である。ぱっとしない主人公の良郎は、五十を前に勤めていた会社をリストラされてしまう。妻も浪人中の娘も、良郎には冷たい。外聞が悪いからと言われて、朝はスーツで家を出て、公園や図書館で時間をつぶす。再就職先もなかなか見つからず八方ふさがり。働く意欲も減退し、このまま生きていてなんになるのか、と追いつめられ

てゆく。ここから良郎の起死回生である。公園で子どもが拾うどんぐりを見て、どんぐりを食べることを思いつくのだ。失業して収入がなくなくても、食べるものがたまたま手に入れば飢え死にはしない。見回すと食べられるものはまだある。タンポポ、ノビル、ミツバ、そして川魚。良郎の作った「ひなた弁当」を私も食べてみたい。

加藤 靖子



《児童書》 『こんとあき』

林 明子/著 福音館書店

「こん」とは狐のぬいぐるみ、「あき」は四歳くらいの女の子。この二人？が旅する「行って帰る」絵本です。初めて、読んだのは二十年も前、あきがかわいくて大好きになりました。最近、保育所で人気だと聞いて、ひさしぶりに読んでみると、子どもの絵本というより大人にとっても新しい発見を呼び興す奥深い絵本と気付いたのです。

まずあきの祖母、以前若かった私にはこの

豊かで美しい祖母の姿には気がつきませんでした。今同じ年頃になって感服するくらい美しい。思わず今の私ってと反省。

次にこの旅物語で大活躍のこん。結局こんが主役なのね。「こんとあき」の題名どおり。ではぬいぐるみのこんって何？ こんは犬にさらわれ、砂丘に埋められ、あきに助けられ、祖母の手でいきかえります。それって「死と再生」!! そんな言葉が頭をよぎった絵本でした。 西野 豊子

図書館でボランティアしませんか？

～平成27年度～

図書館フレンズ募集

老後・退職後に何か社会の役に立ちたいと思っている方、もう子どもの手も離れて、時間があるから何かしたいという方、図書館フレンズとして活動してみませんか？はじめての方も大歓迎。誰でもできる簡単な作業から、才能を生かせる作業までいろいろあります。

主な作業は、返却本を本棚・書庫に戻す作業、本の修理・清拭・装備、児童コーナーのコルクボードへの装飾作成、リサイクル関連、広報活動です。詳しい作業内容や時間は、「図書館フレンズ作業内容」のチラシをご覧ください。

下記の説明会後に、登録するかどうか決めていただけますので、興味をもたれた方は、まず説明会へご参加ください。

説明会日時：平成27年 3月26日(木) 午後2時～3時

場 所：サラダホール2階・視聴覚室

申込期間：3月1日(日)～3月24日(火) 開館時間中 (電話申込可)

- *無償のボランティアです。交通費等の支給はありません。
- *ボランティア保険加入予定です。
- *この説明会は、新規の方（阪南市に在住・在勤・在学の方）が対象です。
- *図書館フレンズには、この募集期間以外にも随時加入できます。思い立った時にお声をかけてください。個別にご説明いたします。

お問い合わせは
阪南市立図書館
電話 072-471-9000
図書館フレンズ担当まで

雑誌の sponsor 大募集!!

図書館は多くの人々が利用する人気施設です。

図書館の雑誌スポンサーになりませんか？



【企業、商店、団体は広告を入れられます。市内・市外の個人スポンサーも大歓迎!】

雑誌スポンサーになって地域貢献を!

スポンサーの特典 最新号の裏表紙に、広告を入れることができます。

また、市外在住の個人の方には、期間有効の貸出券を発行します。(阪南市立図書館を利用できます。)

雑誌のタイトル 当館指定の「雑誌リスト」より選んでください。

支払い方法 年間購読料を一括で図書館にお支払いください。

*詳しくは図書館【雑誌スポンサー担当】までお問い合わせください。